



# Rotary Club of Suita Esaka

## Club Weekly Bulletin

Rotary Club of Suita Esaka



吹田江坂ロータリークラブ 創立年月日／1990年2月27日  
事務所／〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1丁目23番101号大同生命江坂ビル12F  
TEL(06)6821-0222 FAX(06)6821-0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp http://WWW.suitaesaka-rc.net/  
例会場／新大阪江坂東急イン3F TEL(06)6338-0109 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30  
2014～2015年度 会長：金馬隆仁 幹事：田中 弘 会報委員長：飛田昭男

◇ 2014年11月18日 第1155回例会 №.1154 ◇

### 本日の例会

今週の歌 「R-O-T-A-R-Y」

卓話 「私の職業」

杉本 英一郎 会員

「私の職業」

森 優 会員

### 次回の例会（11月25日）

卓話 —クラブフォーラム—

「会員増強について」

広報委員会

田中 茂晴 委員長

### 前回【11月4日】例会記録

#### ◆会長の時間

金馬会長

賢いお金の使い方

お金の使い方は大きく分けて投資と消費に分類される。

消費というのは普段の生活で使っていくお金のこと。飲食費や娯楽費、服や靴を購入する『衣・食・住・遊』がこれにあたる。

投資というのは将来への発展や見返りを期待して使うお金のこと。具体的には、学生時代の学費や、ビジネスセミナーの受講等、何らかのスキルを身に付けるためにお金を使うことを言う。もちろん株や金融商品に投資することや、企業の発展を目的に設備を充実させたり新商品の研究開発費も投資に含まれる。

消費重視でお金を使う人と投資重視でお金を使う人、3年後、5年後に成功しているのはどちらの人だろうか。

人生を、起・承・転・結で表すならば

二十歳までは社会に出るための準備期間。

20代は“起” 30代は“承” 40代が“転”  
で50代が“結”。

そして定年を迎える60代からは、今まで蓄えた豊富な知識や経験、富を社会に還元していくタイムテーブルが素敵だと考えます。

ビジネスオーナーの立場としては現役である限り

企業への投資は続けるべきでしょう。

個人としての賢いお金の使い方は、準備期間である10代や社会人として動き始める“起”の世代である人に投資をする。言い方を変えるとこの年代の人々にはあまり消費を推奨する行為は避けたほうが良いと考える。

ロータリアン年代は奉仕の精神で社会への投資を忘れてはいけません。

そして日本経済のためにもどんどん消費をしてください。

ご自分は消費重視派か投資重視派かを一度考えてみてください。

そして日本の未来のために若者への投資をしてください。

子や孫には小遣いをあげるのではなく教育費に投資してあげてください。

今の日本の経済のために消費を実践してください。

たくさん消費をして何物にも変えられない「人生の思い出づくり」をしましょう。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

#### ◆出席報告

木元委員

##### 【11月4日】

来客 0名

出席会員 28名 (内出席規定免除 6名)

在籍会員 35名 (内出席規定免除 9名)

出席率 87.50%

10月14日のMUを含む出席率 100%

関西大学RAC例会 11月度予定

1日(土)・2日(日)学園祭に出店  
23日(日)クリーンハイク(淀川)

◆幹事報告

◎本日、11月度定例理事会を開催しましたので、内容をご報告させていただきます。

- ① 研修特別委員会の設置が承認されました。
- ② FVP実行委員会組織がほぼ固まりました。
- ③ 年次総会開催日を12月16日（火）に変更させていただきました。
- ④ 2015年2月24日の（火）の例会を2月21日（土）の25周年記念式典に変更させていただきました。

◆二ヨニヨ箱

成 松 会 員 すいません、今日早退させて頂きます。  
庄 瀬 会 員 本日の卓話よろしく。  
本日分 6,000 円 累 計 536,000 円

◆11月会員お誕生日

3日 米谷 正夫 会員  
10日 田中 弘 会員  
14日 今村 啓志 会員

◆11月ご夫人お誕生日

1日 今村奈緒子 様  
5日 栢本 義臣 様  
23日 芳賀三記子 様

◆11月結婚記念日

2日 飛田 昭男 会員  
3日 東 秀夫 会員  
9日 北山 陽一 会員  
9日 田中 弘 会員

卓 話

「ロータリー財団月間に因んで」

## 庄瀬ロータリー財団委員長

1. 「ロータリー財団月間の報告」について、11月1日(土)に地区のロータリー財団委員長会議に出席しました。
  2. 「ロータリー情報」について、先日クラブで開催した「情報集会」と「新会員オリエンテーション」で気付いたことですが、現在は多数会員の退会、

新会員の不定着、会員増強の不振など多くのクラブに共通した問題が存在します。これらの原因は「正しいロータリー情報が会員に届いていない」ので、よって「ロータリーを正しく理解していない会員」「真のロータリアンになっていない会員」が多くいるからだと思います。金馬会長の報告では、各クラブに新しく「クラブ研修特別委員会の設置」が決まったそうで、期待できそうです。

3. 「ロータリーの特色」とは、原則一業種一会員。一年交代制。利他の心を養う。正しいロータリー情報の提供。親睦から奉仕の理念を生み出す。などです。
4. 「ロータリーによる事業繁栄の秘訣」とは、「ロータリー綱領」にも謳われており、我々会員にとって有難いものです。

Rotary News

27-oct-2014

ロータリー財団に最高の格付け評価

ロータリー財団は先頃、チャリティーナビゲーターから四つ星（最高評価）を得ました。チャリティーナビゲーターは、米国の非営利団体の独立系格付け機関として最も信頼されている組織です。

「私たちの財団は最高の倫理基準の下に運営を続けています。チャリティーナビゲーターから7年間連続して、ロータリー財団のアカウンタビリティ（説明責任）と透明性が高く評価されたことは非常に誇るべきこと」と、ロータリー財団のジョン・ケニーマン管理委員長は話します。

毎年、数千もの非営利団体が、チャリティーナビゲーターによって評価されますが、四つ星評価を受けられるのは、そのうちわずか4分の1。また例年連続して最高評価を受けている米国の慈善団体は、全体のわずか3%のみです。

チャリティーナビゲーター会長のケン・バーガー氏は、ロータリー財団への書簡の中で次のように述べています。

「ロータリー財団が受けた『EXCEPTIONAL』（最優秀）という評価は、ロータリーが、ほかの慈善団体よりも大きく秀で、人びとの信頼を裏切らない団体であることを示しています」